

はま風



12月号 令和6年12月20日発行

切不好
磋撓学
琢不屈愛
磨屈知

校訓

頑張れ受験生

市来中学校 校長 森 雄二

今月13日金曜の朝、ボランティアの清掃を終えて校舎に戻り3年の2つの教室をのぞくと生徒と職員の姿が見えません。8時25分から朝の会が始まり、生徒の出席確認などを担任が行うはずなのに、なぜ？教頭に尋ねたところ、3年多目的教室ではないかと教えてもらい行って見て、そこに集まっている3年生を見て納得し、応援したくなりました。

3年生は、11月に三者面談が終わり、12月は受験する高校の出願手続きを進めています。いよいよ具体的な受験指導が学校で始まったところです。13日は朝から進路指導主任が3年生を全員集めて面接指導を行っていました。生徒は真剣に動画を視聴し、模範となる面接の受け方を学んでいました。当日の日程を確認すると昼からの2時間の授業も面接練習が計画されていました。

受験は3年生にとって人生初めてのことで不安が多いことと思います。受験科目の勉強も大事ですが、自分が高校志願した考えや入学後に取り組みたい思いをしっかりと面接官に伝えられるよう受け答えの準備と練習をご家庭でもしていただけたらありがたいです。

今回の県立高等学校の推薦入試から自己推薦による出願が可能となりました。推薦入試の変更点は次のとおりです。

現 行	新制度 (令和7年度選抜～)
すべての高校において 中学校長の推薦が必要	各高校が以下の3つから選択 ○従来どおり学校推薦とする ○学校推薦を不要とし自己推薦とする ○学校推薦と自己推薦の両方とする

自己推薦の場合、中学校長の推薦が不要となることで、自己の特徴や長所を最大限生かせると考える高校への積極的な出願ができるようになりました。募集定員は、現行どおり、原則として普通科10%以内、専門学科30%以内です。普通科における学区外受検一定枠数も現行どおりです。選抜方法は、すべての高校において調査書、推薦書(志望理由書)、面接(プレゼンテーションなど)で可否の判定が行われます。また、各高校の判断により、作文、小論文、実技、適性検査なども実施されます。

自己推薦以外にも一般入試に出願し、入試当日にやむを得ない身体・健康上の理由により受検できない場合、「追加の選抜」で試験を受けられるようになりました。ほかにも変更があるなど従来の入試が異なってきています。1, 2年生も来年, 再来年には受験するわけですから上級学校の情報や入試について保護者もご理解していただけますようお願いいたします。

1月の主な学校行事予定

- 1日 (水) 元日
- 6日 (月) 仕事始め
- 7日 (火) 職員会議
- 8日 (水) 3学期始業式
- 9日 (木) 3年実力テスト
- 11日 (土) 土曜授業
- 13日 (月) 成人の日



- 15日 (水) 鹿児島学力・学習状況調査
- 16日 (木) 鹿児島学力・学習状況調査
- 17日 (金) 県内私立高校推薦入試日
- 17日 (金) PTA運営委員会・役員会
- 21日 (火) 全校朝会 県SC来校日
- 23日 (木) 新入生説明会・体験授業
- 24日 (金) 県内私立高校一般入試開始

2学期保護者アンケート

2学期の保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。結果は、下のとおりとなりました。(4段階評価の平均)

質問項目	評価
1. 学校は、信頼と協力により、生徒と教師が生き生きと活動・前進している。	3.4
2. 学校は、生徒と教師が一体となり、心が触れ合い潤いがある。	3.3
3. 学校は、教育環境が常に整備され、花と緑に囲まれている。	3.4
4. 学校は、家庭や地域、他校種等と協力してより良い生徒の育成を目指している。	3.3
5. 生徒は、自分で考え判断し、自ら行動できる「主体性」を身につけている。	3.1
6. 生徒は、今の自分をより高めようと努力し続けようとする習慣を身につけている。	3.1
7. 生徒は、どんな困難に遭遇しても強い意志をもち、これを切り開いていこうとしている。	3.1
8. 生徒は、自他共に大切にし、助け合い、励まし合い充実した学校生活をめざしている。	3.2
9. 教師は、健康・明朗・謙虚で、お互いに協力しながら対応している。	3.4
10. 教師は、自己の向上をめざして、常に研修に励んでいる。	3.4
11. 教師は、愛情と厳しさを兼ね備え、生徒一人一人を認めながら大切にしている。	3.3
12. 教師は、社会的良識と品位を備え生徒の模範となり信頼されている。	3.4

今後、各項目について、職員会議等で検討しながら、評価の高い点は更に伸ばし、評価の低い点は、具体的な方策を立て共通実践しながら改善して参ります。職員一丸となり邁進して参りますので、3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

人権週間

1948年12月10日、国連総会において、「世界人権宣言」が採択されました。国は、この日を最終日とする1週間を人権週間として設定しています。

市来中学校でも人権学習を教育の根幹に据え、年間をとおして人権学習に取り組んでいます。先日の人権週間では、体育館で学年を解いたグループを作り、人権に関するクイズや交流学习に取り組みました。御家庭でも人権について話題にされてみてください。

校内駅伝競走大会

12月14日(土)、校内駅伝大会が開催されました。クラス対抗で行われ、一人一人がそれぞれの思いを胸に一本の襷を繋ぎました。これまでの練習の成果が発揮され、達成感を感じているようでした。多くの保護者の皆様の応援もありありがとうございました。



合同避難訓練

12月5日に原発事故を想定しての小中合同避難訓練を実施しました。保護者への安全な引き渡しをねらいとしての訓練で、昨年度から引き渡し方法を変更しての実施でしたが、特に大きな問題もなく、123家庭への対応、133人の生徒の引き渡しことができました。ご協力くださった保護者の方々、ありがとうございました。



オンライン英語授業

タブレットを使って、現地の方と直接会話を行うオンライン英語授業を2・3年生で行いました。本年度2回目となり、生徒達は身振り手振りを交えながらも前回よりも落ち着いた感じで会話を楽しんでいました。授業も進化しています。

